ょ

15本/株

12 本/株

農館习ツの习ツ

【第6号】 令和4年5月28日 福光農業改良協議会 砺波農林振興センター南砺班

福光農業協同組合 営農部

現在、水稲の生育は概ね順調ですが、<u>深水管理のほ場で分げつの発生が少なく</u>なっています。初期分げつの確保に向けて、**浅水管理**や藻が発生した場合は水の入れ換え等を行いましょう。また、田植え後1か月までに中干しが開始できるように溝切りを遅れずに行いましょう。

水稲の生育状況

稲

体

の健全化を図るため、

田干しを行い、

溝切りを実施しましょ

(5月24日:福光農業改良協議会 良質米実証田生育調査結果)

品種名	田植日		草丈 _(cm)		株当たり 茎数(本)		葉齢(葉)		葉色	
	R4	平年	R4	平年	R4	平年	R4	平年	R4	平年
とみちから	5/2	5/3	24. 6	26. 4	7. 4	5. 4	5. 9	5. 6	4. 3	4. 1
五百万石	5/3	5/3	24. 4	22. 7	4. 6	4. 6	5. 7	5.8	4. 2	4. 2
てんたかく81 慣行苗	5/3	_	24. 1	_	3. 9	_	5. 3	_	4. 1	_
密苗	5/2	_	20. 5	_	5. 8	_	5. 1	_	4. 2	

(調査筆数:とみちから・五百万石各2筆、てんたかく81 慣行苗1筆・密苗3筆)

水稲 早生

1 溝切り

中干しの効果を高め、入水・落水を速やかにするため、必ず**溝切り**を行いましょう。

◎溝切りの効果

- ・ほ場への入水、排水が短時間に均一に行え、水管理がしやすくなる。
- ・ ほ場全体が均一に乾くため、出穂後 20 日間の湛水管理をしても収穫作業がしやすくなる。

◆溝切りのポイント

- ・5m(15~17条)に1本程度を目安に、しっかりと収穫時まで残る溝を切りましょう。
- ・乾きにくいほ場や場所は溝を多めにしましょう。
- ・溝と溝をつなぎ、<u>水戸尻まで確実に**連結**</u>しましょう。

2 中干し

◎中干しの効果

- ・無効分げつの発生を抑制する。
- ・土壌の還元化による硫化水素や 有機酸を抑制し、根の発育を促す。
- ・土壌の硬さを確保する。

根量が増えれ ば稲体が大き くなり、収量 が向上



てんたかく 81(70株植) 19本/株

|中干し開始時の目安(茎数)

とみちから(80株植)

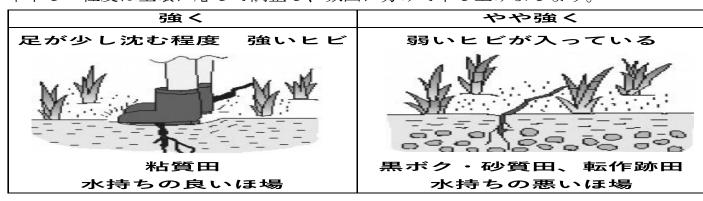
五百万石(80株植)

◆中干しの開始時期

- ・中干**し**は、田植え後**1か月まで**に開始しましょう。
- ・特に分げつが旺盛な場合は、早めに開始しましょう。

◆中干しの程度

中干しの程度は土壌に応じて調整し、数回に分けて干し上げましょう。



藻類・表層はく離対策

藻や表層はく離が**発生**しているほ場が見られます。発生が多いと、植え付けた苗が倒されたり、水温や地温が低下し、分げつの発生が抑制されます。次の対策を実施しましょう。

<対策>・水の入れ換えや田干しを行いましょう。

・多発している場合は、モゲトン粒剤を散布しましょう。

薬剤名	10a 当たり使用量	使用上の注意
モゲトン 粒剤	移植 2~3 kg 直播 1.5~2 kg (総使用回数 3 回以内)	・藻にかかるように散布する (スポット処理が可能)。 ・他の除草剤との併用が可能 (モゲトン散布2~3日 後に散布すると効果的)。

水稲 中生・晚生

1 水管理

- ・除草剤を散布して7日以上経過したほ場では、晴れた日に**軽い田干し**($1 \sim 2$ 日)を行い、 根の健全化を図りましょう。
- ・その後は**浅水管理**(3 cm程度)により水温・地温の上昇に努め、分げつ発生の促進を図り、 早期に良質な茎を確保しましょう。

2 中後期除草剤の使用

残草している場合は、稲の葉齢や雑草の種類・大きさを確認して適切な**除草剤**を選び、 遅れずに散布しましょう。

※詳しくは、「営農とくらし」の P54~57、P60 を参照してください。



 5/15
 6/5
 6/8
 6/15~

 田植え 浅水
 軽い田干し 満切り
 除草剤散布
 自然落水
 中干し

 中干しを適期に 開始するため、 除草剤散布前に 軽い田干しと 溝切りを行いま しょう。

水稲 直播

1 水管理

- ・**浅水管理** (<u>3 cm程度</u>) の徹底により、分げつの発生を促しましょう。
- ・徒長気味に生育しているほ場では、晴れた日に2日間程度の**田干し**を行い、根張りを 良くしましょう。

2 中後期除草剤の使用

残草している場合は、雑草の種類・大きさを確認して適切な**除草剤**を選び、遅れずに 散布しましょう。

※詳しくは、「営農とくらし」のP54~55、P58~59、P61を参照してください。

3 溝切り・中干し

- ・中干し前に溝切りを必ず行いましょう。
- ・苗立本数が多いほ場では、 \mathbf{p} 干しが遅れると茎数が過剰になり倒伏しやすくなります。 1 m間の茎数が 100 aを目安に遅れずに開始しましょう。

中干し開始の目安(平年)

播種時期	開始時期				
4月末	6月10日頃				
5月上旬	6月13日頃				